かがやき便り　8月号

2007年9月に外来がん治療センターが開設した際に1階のフロアーにオープンしたのがCafeteria　POPURAです。

この Cafeteria　POPURA　は済生会かがやきの B型事業の一つとして始まりました。

カフェに行ったこともない、接客用語も使ったこともない利用者の皆さんたちでしたが、開設準備中に、カフェ巡りをして、メニューを見て注文をする。そして食べたり飲んだりして味わう事からスタートしました。

毎朝の「いらっしゃいませ」と元気のいい声出しの練習から始めて、トレーにお冷を乗せて運ぶ練習など日々努力をしてきました。

そのおかげで、アビリンピック（障害者技能大会）で金賞を受賞して全国大会に出場することもでき、一般就労まで繋がった先輩利用者の方もいて、Cafeteria　POPURA　のありがたさを痛感しました。

あれから 15 年。

患者様や病院のスタッフに惜しまれながらも 2022 年 6月末で営業を終了することになり、７月からは病院のご厚意により新しい事業に取り組むことになりました。

職員食堂のクッキングアシスタント（調理補助）としての作業です。この食堂では毎日500食の食事を提供されており、利用者2 名、職員1 名の 3 名で病院調理スタッフ 18名の方々と一緒に厨房の中で作業を行います。まずは検温、身だしなみのチェックです。その後場所を移動して手洗いをし、手袋をつけてさぁ～始まりです。

味噌汁の具をお椀とテイクアウトのカップに入れ、次は小鉢におかずを盛り付けます。その後は弁当の容器におかずや副菜を盛り付けて蓋をして出来上がりです。食堂に来られた職員さんの持っているトレーや弁当の容器をみて、テイクアウトなのか食堂で食べられるのかを判断して味噌汁をつぎ分けます。その判断も利用者さん自らできられるようになっています。忙しい時間になると多くの病院スタッフの方が来られます。慌てず、ミスをしないように、皆でカバーしながら頑張っています。厨房のスタッフの皆さんも優しく指導し見守りをしてくださり楽しく元気に作業ができる環境が整っています。

ここで作業をされる利用者の方は事前の体験実習を行っており、障害特性を踏まえて本人の能力を活かした作業場となっているために毎日元気に取り組まれています。これからも利用者本人の強み（能力）を活かした明るく楽しい作業場を目指して、新しい事業にもトライしていきます。

済生会かがやき　カフェ部門　坂本　君子

済生会かがやきの支援方針

①　利用者に応じた「就労」と「自立」を目指し、社会性を身につけるよう支援します。

②　一人ひとりを尊重し、知識・能力・豊かな感性を育むように支援します。

③人材・施設・機能を活用し、地域社会に貢献します。

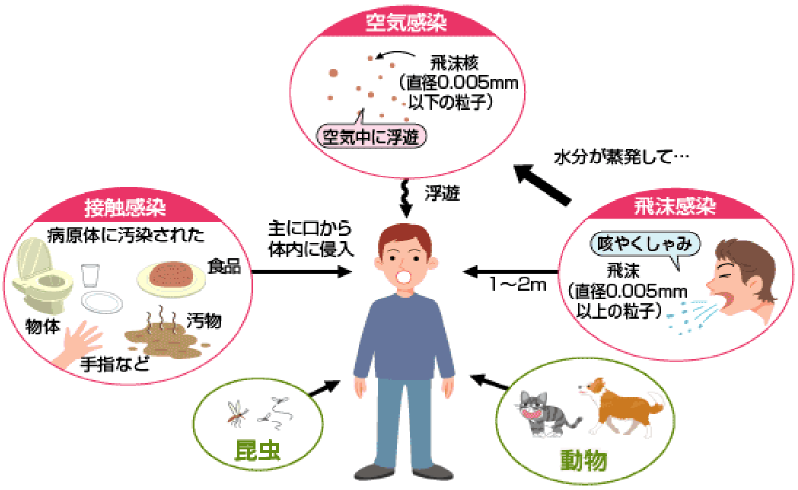
活動報告

7/27(土)B型日中活動

夏祭りの準備、買い物

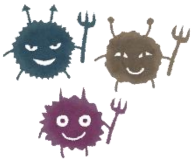
済生会熊本福祉センターの夏祭りは中止となりましたが、恒例のかがやき事業所の夏祭りは開催されることになりました。今回の活動では夏祭りの準備と午後からは買い物に行きました。

かんせんしょうちゅういほう
感 染 症 注 意 報



暑い時期は色々な病原体が発生しやすい時期です。悪い病原体が体内に入る感染症を発症します。身の回りのことをしっかり管理して感染症を予防しましょう。

感染症予防のポイント！



1・身の回りを清潔に

2・免疫力を高める

大幸薬品健康情報局ホームページより

熱中症に注意しよう。

〇エアコンをつけて涼しい環境で生活しましょう
〇のどがかわいていなくてもこまめに水分補給をしましょう
大量に汗をかいた時は塩分補給も
〇屋外や運動時はマスクを外しましょう
屋内でもこまめにマスク内の空気を入れ替えましょう
※詳しくは、厚生労働省のホームページをご確認ください。

今後の行事予定

8月13日（土）　かがやきミニ夏祭り
8月20日（土）　B型活動
9月10日（土）　B型活動
9月23日（祝）　B型活動
10月22日（土）　秋のレクリエーション
※新型コロナの感染状況により、予定が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

送迎時間について

今月のかがやき会議は8月23日（火）です。
送迎を利用されている方は15時30分に病院出発となりますので、ご協力よろしくお願い致します。

編集後記

暑い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。近頃は季節で春と秋が感じられない気候が続いていますね。今年の暑さはジリジリした暑さで本当の暑さを感じています。熱中症は本当に怖いです。みんなには毎日水分摂取の声掛けをしています。

清掃部門　中村　光志